

元気印の2年4組は 今何をやっているのか？

相変わらず元気印の2年4組は今どうなっているのか？と申しますと、以下のような状況にあります。

球技大会入賞をめざし……

なんだかチアガールらしき集団が、わけのわからん振り付けをしたりしている姿を見かけます。

ついでに試験前は学級で体育館練習をさせてくれという始末。

おまけに〇〇〇に貼るものをつくってくれとか言う人がいまして、ほんとに〇〇〇つくるの？

やるならやってやろうじゃないの。〇〇〇ちゃん。

この積極的なところが素晴らしいからね。

合唱コンクール入賞をめざし

…… 現在業後の練習が始まっております。とても難しいというか、とても情感あふれる歌を選んだ2年4組のみなさんは、まだまだその歌の雰囲気を出すところまではいっておりません。しかし、練習については一応(?)意欲的なところが素晴らしい。昨日も2回歌った後、指揮者の方から「もう一回やりますか？」と聞かれたら、男子の方から「やる~!」という声が聞こえてきて、ほほう、こんな男子久しぶりに見たなという感じでした。歌の仕上がりはまだ先になるとしても、この意欲的なところが素晴らしい。

キャンプの実現をめざし……

キャンプをクラスでやらせてくれと叫び始めた人があります。それで以下の条件ならできるということで、いくつかの条件を出しました。

1. 自分たちで実行委員会を組織して、企画運営等をすべて自分たちの手でやること。

ちなみに担任は顧問です。外部との渉外はやるが、その内容などについてはすべて自分たちで企画していくこと、という条件です。

(裏へ続く)

2. 全員参加をめざすこと。

夏休み中であり、いろいろな家庭の行事で欠席するのは仕方ないが、それ以外の場合には積極的に参加し、学級行事として行うこと。そうでなければクラスで時間を割く意味がない。

3. 保護者とともに企画をしていくこと。

保護者の理解をもらい、保護者にも実行委員になってもらい、その上で話を進めること。学校で行うことなので、保護者の理解を得、企画をしていく。また、当日にも参加してもらおう人を頼むこと。

4. ねらいを明確にし、そのねらいが実現できる内容とすること。

単なる遊びではなく、やってよかった、と思えるものにしていくこと。そのためには企画がしっかりしていなくてはならないし、実行委員の指導力も問われる。クラスのみなをまとめる力も問われる。しっかりした目的意識を持って企画していくこと。

ということで、今彼らは動いています。

自分たちで積極的に、自主的にやろうとすることについては、担任としても協力は惜しまない。

彼らの今後に期待しております。

保護者のみなさまへのお願い

以上のような経緯より、別紙に実行委員会から保護者宛のお願い文書がいております。

つたない文章ではありますが、趣旨をご理解の上、お返事をいただけますようお願いいたします。

実行委員も必死のようでありますので……

ということなのですが、2年4組の現況悪いこともあります。すなわち

はじめのなさも天下一品

という点ですね。ま、キャンプもダメかな、やめたほうがいいねという状態です。

会長の号令できちんとあいさつができない。授業は始まっても座っていない。

「せんせーい。トイレ行ってきていいですか？」「せんせーい。水飲んできていいですか？」

「せんせーい。僕の筆箱がないんです。誰かかくしましたあ」

え〜い、ここは保育所か？！

終礼始まっても全員がそろってない。だいたい、実行委員長からしていない。

やっぱ、キャンプなんてやめた方がいいですね。

何しろ、施設の人に謝ってばかりいなければならないようだし……

ということで、保護者のみなさん、こんなクラスでよければ実行委員に立候補してください。

誰もいないようでしたら、キャンプはやりません。